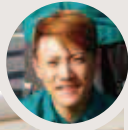


淡路支店の 気になるニュース

初めての新卒配属!

新卒社員の大崎さんが入ったことで、支店の雰囲気明るくなりました。



無事故・無違反の継続 (11月16日現在)

車両無事故の連続日数……**814日**
労災の無事故………**3425日**

聞きやすい環境の中、早く一人前を目指します

就活中に見たトールの求人資料の「安全が一番」の言葉に魅かれて入社を決意。学生時代に運送の仕分けをしていたので、入社前に普通免許だけでなく、フォークリフト免許も取得しました。入社後の5月に準中型免許、6月に社内資格を取得し、今では2トントラックが運転できます。

メンターの長尾さんには一から仕事を教えていただき、とても感謝しています。午前は路線便の荷降ろし、午後は11月から一人で配達を始めました。

支店の皆さんとは15歳以上離れていますが、優しい方ばかりで、わからないことも聞きやすいです。今後は、地理と配達先をきちんと覚え、一人前に配達ができるようになります。



大崎 要さん

2017年4月入社。出身は兵庫県神戸市。3人兄弟の長男。田舎が好きで淡路支店を希望しました。入社当初は毎日筋肉痛でしたが、最近は仕事にも慣れ、体重が5キロ増えました。一人暮らし中。趣味のサッカー観戦を楽しんでいます。

ここに注目!!

3枚の大きなシャッター

24時間営業をしていない支店です。夕方には閉店するため、3枚あるシャッターをすべて下ろします。お陰で鳥獣被害や台風被害を受けることがなく、他店の人にうらやましがられます。



「信用第一」がモットーの頼れるリーダー

集配業務を行いながら、メンターとして新人教育も行っています。自分の子どもより若い大崎さんを教育しましたが、吸収も早く、苦労はありませんでした。メンター研修では日頃顔を合わすことのない他店の方と交流ができ、勉強になりました。

仕事をする上でのモットーは「信用第一」です。お客さまと信頼関係を築くために、コミュニケーションを大切にしています。お客さまのニーズに臨機応変に応えるために、全てのドライバーが全ての配達ルートをかばできる体制を取っています。将来的には、特産品の集荷も扱えるような支店になりたいですね。



長尾 宏二さん

1995年入社。兵庫県洲本市出身。22年間淡路支店一筋。新入社員の大崎さんのメンターを務める。業務に支障がないよう早寝早起きが心がけています。休日は、読書や島外での映画鑑賞などを楽しんでいます。



背景に見える山は、淡路富士の愛称で呼ばれる「先山(せんざん)」(標高448m)

2列目左から: 脇村さん、西さん、谷本さん、谷さん、高橋さん、浜田さん、豊田さん
前列左から: 原田さん、大崎さん、長尾さん、下井手支店長、北平さん、滝本さん、久国さん



チームワークと地域性を 生かして無事故を継続中

配達地域は ローテーション

淡路支店は、兵庫県洲本市にある事業所です。淡路島全域への配達が必要な業務で、集荷は一部を除いて行っていない。営業収入がないため、コスト効率のよい支店運営に注力しています。

支店から遠い地域ほど配達する貨物が少なく、近くに企業や工場が多いため貨物量は多くなります。そのため、担当地域による不公平感が出ないように、4カ月ごとに班単位で配達地域をローテーションしています。

チームワークの 良さと地域性

支店の強みは、チームワークの良さです。新入社員教育は、メンターだけでなく、支店のメンバー全員で実施しています。実際に配達を経験して地域を知ってもらうために、新人にも

一人で配達を担当してもらいます。そのため、近くにいるドライバーが新人の配達をサポートする体制を取っています。

また地元出身のドライバーが多いため、地域をよく知っています。これも強みです。

車両無事故・ 労災無事故継続中

現在、車両無事故の連続日数は814日、労災の無事故は3425日(2017年11月16日時点)の記録を持ち、全支店で6位です。無事故の秘訣は勤続年数が長いドライバーが多いこと、また地元出身のドライバーが多いことがあげられます。

今後の目標は、無事故日数の継続です。支店のみんなで安全の誓いを立て、取り組んでいきます。

淡路支店の場所はココ!

- 兵庫県洲本市金屋1148-1
- 従業員数: 14名
- トラック台数: 10台
- 売上高: 763万円(11月末現在)
- (発)年間取扱重量: 1,068トン(11月末現在)

支店長 下井手 鉄功さん

1984年入社。出身は兵庫県淡路市。当初はアルバイトで入社し、3年後に社員に。以来30年淡路支店勤務。2001年8月から支店長になり16年目。休日は風景写真の撮影や米作りをしています。

